

たのしかった なつの おもいでを はなそう

なまえ

◎としきさんは、なつ^{やす}休みに どんな ことを したのか、みんなの まえでは なすことに なりました。

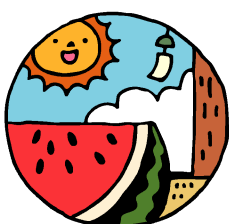
【としきさんの メモ】

なつの おもいで

(おくやま としき)

かぞくで うみに いったこと

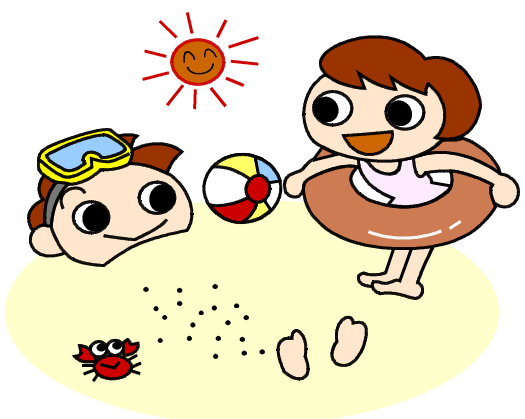
- ・おねえちゃんと うみで およいだ。
- ・おとうとと 貝^{かい}がらを ひろった。
- ・あそんだあとに みんなで かきごおりを たべた。
- ・かきごおりは、つめたくて おいしかった。



【としきさんの スピーチ】

ぼくは、かぞくで うみに あそびに
きました。おねえちゃんと およいだり
おとうとと 貝^{かい}がらを ひろったりして あ
そびました。

あそんだあとは、



①としきさんの スピーチで、「あそんだあとは、」に つづく ことばを えらん
で ○を つけましょう。

(「すなはまで かきごおりを たべました。」)

(「みんなで すいかを たべました。おいしかったです。」)

(「みんなで かきごおりを たべました。つめたくて おいしかったです。」)

(「すなはまで たから さがしを して あそびました。」)

②としきさんの なつの おもいでを きいて、 みんなが しつもんや かんそう
を はなしています。 よい しつもんや、かんそうを えらんで 二つ ○を
つけましょう。

【ともだちの しつもんや かんそう】

☐

【なおきさん】

貝^{かい}がらは いくつ ひろい ましたか。

☐

【みほさん】

だれと うみで およぎ ましたか。

☐

【たくまさん】

ぼくも うみで およいだり かきごおり
を たべたり したいです。

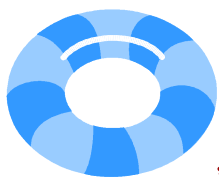
☐

【みはるさん】

わたしも ふねに のって みたいです。



③としきさんの、 なつの おもいでを きいて、 あなたが しつもん したいこ
とを ひとつ かきましよう。



たのしかった なつの おもいでを はなそう（こたえのれい）

なまえ

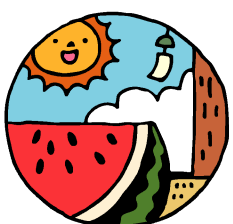
◎としきさんは、なつ休みに ^{やす}どんな ことを したのか、みんなの まえでは なすことに なりました。

【としきさんの メモ】

なつの おもいで （ おくやま としき ）

かぞくで うみに いったこと

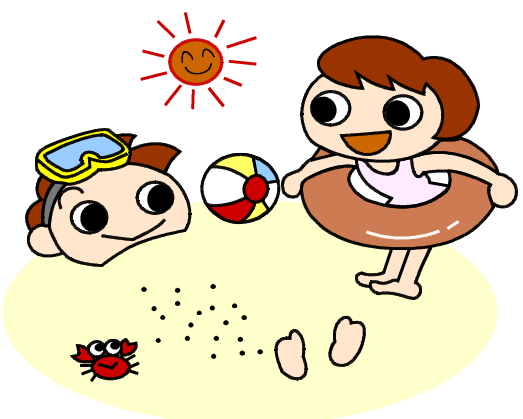
- ・おねえちゃんと うみで およいだ。
- ・おとうとと 貝^{かい}がらを ひろった。
- ・あそんだあとに みんなで かきごおりを たべた。
- ・かきごおりは、つめたくて おいしかった。



【としきさんの スピーチ】

ぼくは、かぞくで うみに あそびに
きました。おねえちゃんと およいだり
おとうとと 貝^{かい}がらを ひろったりして あ
そびました。

あそんだあとは、



①としきさんの スピーチで、「あそんだあとは、」に つづく ことばを えらんで ○を つけましょう。

（ 「すなはまで かきごおりを たべました。」

（ 「みんなですいかを たべました。おいしかったです。」

（ ○ 「みんなで かきごおりを たべました。つめたくて おいしかったです。」

（ 「すなはまで たから さがしを して あそびました。」

②としきさんの なつの おもいでを きいて、みんなが しつもんや かんそう
を はなしています。 よい しつもんや、かんそうを えらんで ニつ ○を
つけましょう。

【ともだちの しつもんや かんそう】

☐

【なおきさん】

貝かいがらは いくつ ひろい ましたか。

☐

【みほさん】

だれと うみで およぎ ましたか。

☐

【たくまさん】

ぼくも うみで およいだり かきごおり
を たべたり したいです。

☐

【みはるさん】

わたしも ふねに のって みたいです。

※内容ないようにふれて、わからないことを質問しつもんしたり感想かんそうを述べたりしているものが正解せいかい。

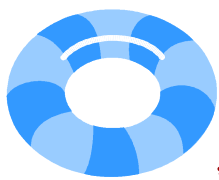
③としきさんの、 なつの おもいでを きいて、 あなたが しつもん したいこ
とを ひとつ かきましょう。

例 ・どんな形かたちの貝かいがらを拾ひろいましたか。

・どんな味あじのかき氷ごおりを食たべましたか。

・弟おとうと (姉あね)は何歳なんさいですか。

※としきさんの話したことを、より詳しく聞きくことができて
いれば正解せいかい。



きいた ことを ただしく つたえよう

なまえ

◎ かずきさんたちは、四月しがつに 学校がっこうたんけんを して、 学校がっこうの 中なかの いろ
いろな ばしょが、 どんな やくわりを して いるかが わかりました。
先生せんせいがたに きいた ことを メモにかき、 スピーチする ことに しました。

【 かずきさんたちの メモ 】

ほけんしつのはやし先生せんせい

・ほけんしつでは、けがを した人
や、ぐあいの わるく なった人の
てあてを する。

・いろいろな くすりが おいて あ
る。 こどもが かってに つかつては
いけない。

・てあてを うけた ひととは、きろく
ように クラスと 名なまえ、けが
の ようすを かくことに なって
いる。

・こどもに、「ありがとう」と いわれ
ると うれしい。



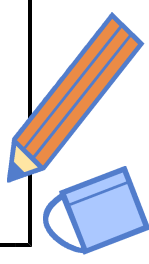
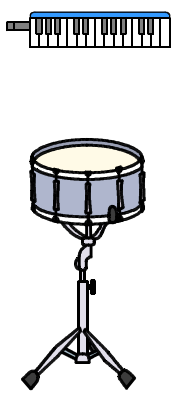
おんがくの たかぎ先生せんせい

・おんがくしつには、たくさんのがっ
きが おいてある。

・おんがくの じゅぎょうで つかつて
いる。 かってに さわっては いけ
ない。

・ほうかごは、おんがくぶひとの人たち
が がつきを えんそうを してい
る。

・みんなが たのしそうに うたった
り えんそうしたり しているのを
見るみのが うれしい。



① あいてに はなしを きく ときに たいじな ことは なんですか。ただし
ことは○、 まちがって いる ことには、×をつけましょう。

- () ききたい ことを きめて おく。
- () なんでも いいから たくさん きいて みる。
- () 先生や 年上の 人には ていねいな ことばで はなす。
- () よく わからない ときは、もう いちど はなして もらう。
- () よく わからない ときは、しつもんを しない。



② がっこうたんけんで メモに かいた ことを みんなの まえで スピーチ
します。「ほけんしつのはやし先生」の メモを 見ながら ていねいな こ
とばに なるように つづきを かきましよう。

「スピーチ」(ほけんしつのはやし先生)



ぼくは、ほけんしつのはやし先生に おはなしを ききました。
ほけんしつでは、けがをした ひとや、ぐあいの わるく なった ひとの
あてを

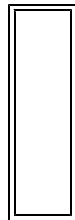
てあてを するために いろいろな くすりが おいてあります。くすりは、
ほけんしつの先生が いないと つかえません。

てあてを うけた 人は、 しろくようにしに クラスと なまえ、けがの
ようすを かくことに

はやし先生は、てあての あとに 「ありがとう」と いわれることが うれ
しいと 言って いました。



③「おんがくの たかぎ先生」の メモを みながら スピーチの つづきを
かんがえて



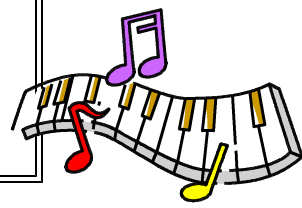
の 中^{なか}に かきましよう。

「スピーチ」(おんがくの たかぎ先生)

わたしは、おんがくの たかぎ先生に おはなしを ききました。

おんがくしつには、たくさんの がっきが おいて あります。がっきは、
じゅぎょうで つかっているの^で かってに さわっては、 いけません。

ほかごは、おんがくぶの 人^{ひと}たちが がっきを えんそう しています。



きいた ことを ただしく つたえよう (こたえのれい)

なまえ

◎ かずきさんたちは、四月^{しがつ}に 学校^{がっこう}たんけんを して、 学校^{がっこう}の 中^{なか}の いろ
いろな ばしょが、 どんな やくわりを して いるかが わかりました。
先生^{せんせい}がたに きいた ことを メモにかき、 スピーチする ことに しました。

【 かずきさんたちの メモ 】

ほけんしつ^{せんせい} はやし先生

・ほけんしつでは、けがを した人
や、ぐあいの わるく なった人の
てあてを する。

・いろいろな くすりが おいて あ
る。 こどもが かってに つかつては
いけない。

・てあてを うけた ひと^{ひと}は、きろく
ように クラスと 名^なまえ、けが
の ようすを かくことに なって
いる。

・こどもに、「ありがとう」と いわれ
ると うれしい。



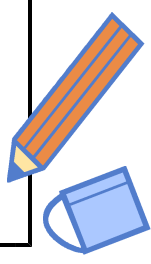
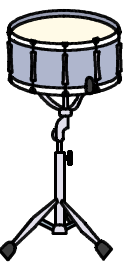
おんがくの たかぎ先生^{せんせい}

・おんがくしつには、たくさん^{たくさん}の がっ
きが おいてある。

・おんがくの じゅぎょうで つかつて
いる。 かってに さわつては いけ
ない。

・ほうかごは、おんがく^{ひと}ぶの 人^{ひと}たち
が がつきを えんそうを してい
る。

・みんなが たのしそうに うたつた
り えんそうしたり しているのを
見る^みのが うれしい。



① あいてに はなしを きく ときに たいじな ことは なんですか。ただし
ことは○、 まちがって いる ことには、×をつけましょう。

- (○) (ききたい ことを きめて おく。)
- (×) (なんでも いいから たくさん きいて みる。)
- (○) (先生や 年上の 人には ていねいな ことばで はなす。)
- (○) (よく わからない ときは、もう いちど はなして もらう。)
- (×) (よく わからない ときは、しつもんを しない。)



② がっこうたんけんで メモに かいた ことを みんなの まえで スピーチ
します。「ほけんしつのはやし先生」の メモを 見ながら ていねいな こ
とばに なるように つづきを かきましよう。

「スピーチ」(ほけんしつのはやし先生)



ぼくは、ほけんしつのはやし先生に おはなしを ききました。
ほけんしつでは、けがをした ひとや、ぐあいの わるく なった ひとの
あてを

例 します。 しているそうです。
するそうです。 するといっていました。

てあてを するために いろいろな くすりや おいてあります。くすりは、
ほけんしつ先生が いないと つかえません。

てあてを うけた 人は、 しろくようにしに クラスと なまえ、けがの
ようすを かくことに

例 なっています。

はやし先生は、てあての あとに 「ありがとう」と いわれることが うれ
しいと 言って いました。



③「おんがくの たかぎ先生」の メモを みながら スピーチの つづきを
かんがえて
の 中にかきましよう。

「スピーチ」(おんがくの たかぎ先生)

わたしは、おんがくの たかぎ先生に おはなしを ききました。

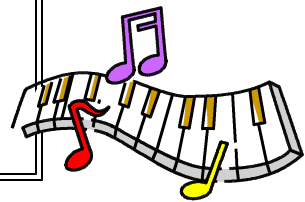
おんがくしつには、たくさんのがつきが おいて あります。がつきは、
じゅぎょうで つかっているので かってに さわっては、 いけません。

ほかごは、おんがくぶの 人たちが がつきを えんそう しています。

例

たかぎ先生は、みんなが楽しそうに歌ったり、演奏したりしているのを
見るのがうれしいと言っていました。

※②の問題 スピーチ「ほけんしつのはやし先生」を参考にして文章の
続きを考える。



ともだちに あそびの ルールを おしえよう

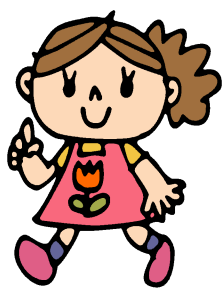
なまえ

◎りなさんの クラスでは、 おたのしみかいの じゅんびを しています。 みんなで 「たすけおに」を する ことになりました。 りなさんが みんなに 「たすけおに」の ルールと あそびかたを せつめい しています。

【一年一組 いちねんいちぐみ おたのしみかい】

「たすけおに」の ルールと あそびかた

まず、おにの いえを きめます。



ア

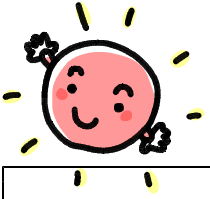
おにが にじゅう二十 かぞえる あいだに にげるひとは にげたり かくれたり します。

おには かずを かぞえ おわったら にげるひとを つかまえに いきま
す。このとき いえを まもる 「みはり がかり」を つくっても よい
です。

おにが にげるひとに タッチ したら にげるひとは つかまります。

つかまった にげるひとは おにのいえに 入れられます。

イ

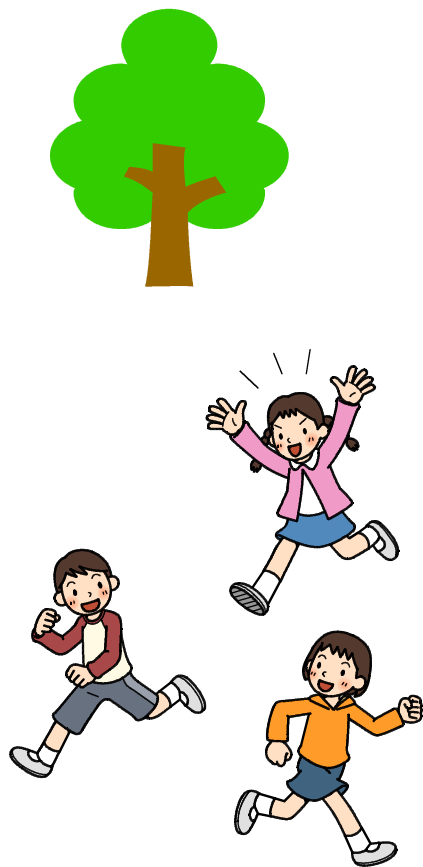


①

ア

に ^{はい} 入る ことばを えらんで ○を つけましょう。

- () おに チームと、 にげるひと チームに わかれます。
() おにの たからものを きめます。
() おには やりたい ひどが やれば よいと おもいます。



② りなさんは、「かずは ^{さんじゅう} 三十に ^い しても よいです。」と ^い いう ^{はなし} せつめいを わすれて ^い しまいました。 ^い どこに ^い 入れたら よいか ^{さんにん} 三人で ^い 話を ^い しています。 だれの いけんが ^い ただしいでしょうか。 ^い ただしい ^い ものを ^い えらんで ○を つけましょう。

【あゆみさん】

わたしは、「おにが にげるひとに タッチ したら にげるひとは つかまります。」のあとに ^い せつめい したら よいと おもいます。

☐

【りょうくん】

ぼくは、いちばん ^い さいしよに ^い いった ^い ほうが ^い わかりやすいとおもいます。

☐

【まきごさん】

わたしは、「おにが ^{にじゅう} 二十 ^い かぞえる ^い あいだに ^い にげるひとは にげたり ^い かくれたり ^い します。」のあとに ^い 入れたら ^い わかりやすいと おもいます。

☐

③「たすけおに」の ルールには つづきが あります。
入る^{はい} せつめいで ただしい ものを 一つ^{いち} えらんで ○を つけましょう。

() ()
けんかに ならないように ルールを まもって みんなで たの
しく あそびましょう。

() ()
「たすけおに」が おわったら つぎは、みんなで なわとびをし
たいと おもいます。

() ()
おにのいえに 入^{はい}っている にげるひとは、 なかまに タッチされ
ると また、 にげる ことができます。



ともだちに あそびの ルールを おしえよう（こたえ）

なまえ

◎りなさんの クラスでは、 おたのしみかいの じゅんびを しています。 みんなで 「たすけおに」を する ことになりました。 りなさんが みんなに 「たすけおに」の ルールと あそびかたを せつめい しています。

【一年一組 いちねんいちぐみ おたのしみかい】

「たすけおに」の ルールと あそびかた

まず、おにの いえを きめます。



ア

おにが にじゅう二十 かぞえる あいだに にげるひとは にげたり かくれたり します。

おには かずを かぞえ おえたら にげるひとをつかまえに いきま
す。このとき いえを まもる 「みはり がかり」をつくつても よい
です。

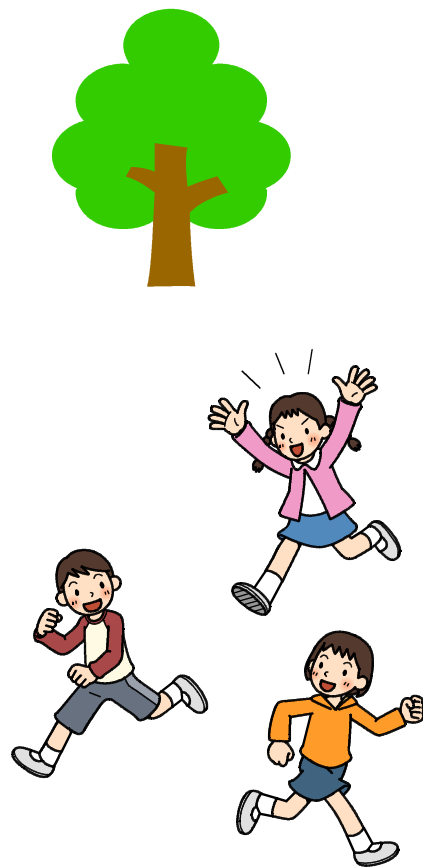
おにが にげるひとに タッチ したら にげるひとは つかまります。
つかまった にげるひとは おにのいえに 入れられます。

イ



① ア に はい 入る ことばを えらんで ○を つけましょう。

- (○) おに チームと、 にげるひと チームに わかれます。
() おにの たからものを きめます。
() おには やりたい ひどが やれば よいと おもいます。



② りなさんは、「かずは さんじゅう 三十に い しても よいです。」と い う せつめい せつめいを わすれて しま いました。 どこに どこに い 入れたら よいか さん 三人で はなし 話を して います。 だれの いけんが ただ ほしいでしょうか。 ただ ほしい もの ものを えらんで ○を つけましょう。

【あゆみさん】

わたしは、「おにが に にげるひとに タッチ した したら に にげるひとは つか かります。」のあとに せつめい したら よいと おもいます。

☐

【りょうくん】

ぼくは、いちばん さいしよ さいしよに い いった ほう ほうが わか わかりやすいとおもいます。

☐

【まきこさん】

わたしは、「おにが にじゅう 二十 かぞ かぞえる あいだ あいだに に にげるひとは に にげたり かく かくれたり しま します。」のあとに い 入れたら わか わかりやすいとおもいます。

☒

③「たすけおに」の ルールには つづきが あります。
入る^{はい} せつめいで ただしい ものを 一つ^{ひとつ} えらんで ○を つけましょう。

()
けんかに ならないように ルールを まもって みんなで たの
しく あそびましょう。

()
「たすけおに」が おわったら つぎは、みんなで なわとびをし
たいと おもいます。

(○) ()
おにのいえに 入^{はい}っている にげるひとは、 なかまに タッチされ
ると また、 にげる ことができます。



ともだちに きいて みよう

なまえ

◎ともだちに、いま、一ばん たのしいと おもう ことを きいて みんなに
しらせることになりました。 けんいちさんが さくらさんに はなしを
きいて います。

①けんいちさんは、さくらさんに どのように きいたのでしょうか。
はい 入る ことばを から えらんで ○を つけましょう。

?

に



【けんいちさん】

?

【さくらさん】

おにごっこを する こと
です。
おにに なって みんなを
つかまえる ことが たのしい
です。



- (き の う だれ と あそび ました か。)
- (や す み じ か ん は ど こ で あそび ました か。)
- (い ま い ち ば ん た の し い と お も う あそび は な ん で す か。)
- (ど ん な あそび が す き で す か。)

② けんいちさんが さくらさんから きいたこと を みんなに しらせ ました。

【けんいちさんの スピーチ】
こちら ですか。えらんで ○を つけましょう。 に入る ことばは アとイの ど

「けんいちさんの メモ」

さくらさんから きいたこと

おにぎりに
おにに なって みんなを つかまえる ことが
たのしい。
ひる休みは 先生も いっしょに やって くれ
るから うれしい。



「けんいちさんの スピーチ」

さくらさんが、いま、一ばん たのし
いと おもう ことは おにぎりを す
る ことです。

さくらさんは、



ア

さくらさんは、おにに なって みんなを つかまえる ことが た
のしいと いって いました。 ひる休みは 三年生も いっしょに や
つてくれる そうです。

イ

さくらさんは、おにに なって みんなを つかまえる ことが た
のしいと いって いました。 ひる休みは 先生も いっしょに やつて
くれる そうです。

ともだちに きいて みよう (こたえのれい)

なまえ

◎ともだちに、いま、「ばん たのしいと おもう ことを きいて みんなに
しらせることになりました。けんいちさんが さくらさんに はなしを
きいて います。

①けんいちさんは、さくらさんに どのように きいたのでしょうか。
はいる ことばを から えらんで ○を つけましょう。

?

に

【けんいちさん】

?



【さくらさん】

おにごっこを する こと
です。
おにに なって みんなを
つかまえる ことが たのしい
です。



- (き の う だれ と あそび ました か。
(や す み じ か ん は ど こ で あそび ました か。
(い ま い ち ば ん た の し い と お も う あそび は な ん で す か。
(ど ん な あそび が す き で す か。

② けんいちさんが さくらさんから きいたこと を みんなに しらせ ました。

【けんいちさんの スピーチ】
に 入る ことばは アとイの ど
ちら ですか。えらんで ○を つけましょう。

「けんいちさんの メモ」

さくらさんから きいたこと

おにごっこ
おにに なって みんなを つかまえる ことが
たのしい。
ひる休みは 先生も いっしょに やって くれ
るから うれしい。



「けんいちさんの スピーチ」

さくらさんが、いま、一ばん たのし
いと おもう ことは おにごっこを す
る ことです。
さくらさんは、



ア
さくらさんは、おにに なって みんなを つかまえる ことが た
のしいと いって いました。 ひる休みは 三年生も いっしょに や
つてくれる そうです。

○イ
さくらさんは、おにに なって みんなを つかまえる ことが た
のしいと いって いました。 ひる休みは 先生も いっしょに やつて
くれる そうです。

すきな もの クイズをしよう

なまえ

- ◎ さくら しょうがっこう 小学校の いちねんせい 一年生が ふたり 二人ぐみに なって 「すきな もの クイズ」 を しています。 だいきさん だいきさんは、すきな くだもの くだものと ヒントを カードに かきました。

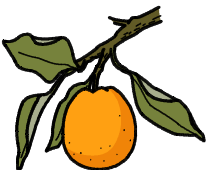
「だいきさんの クイズカード」

もんだい

すきな くだもの

こたえ

みかん



ヒント

かたちは (ア)

いろは (イ)

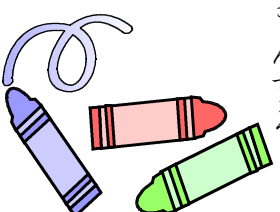
- ① だいきさんの クイズカードの (ア) (イ) に あうことばを 入れまし
よう。

ア

イ

- ② みきさんが だいきさんに しつもんを します。 しつもの やりかたで
あっている ものに ○をつけましょう。

- () はなしの とちゅうでも わからないことは すぐに しつもんする。
() はなしを さいごまで よく きいて しつもんする。
() たのしいときは どんなことばを つかっても よい。
() しつもんする ときは 「どんなのですか。」を つかう。
() ていねいな ことばで しつもんする。



③だいきさんと みきさんが 「すきな もの クイズ」を はじめました。
()に 入る^{はい}ことばを から えらんで かきましよう。

すきな もの クイズ

だいき ぼくの すきな くだものを あててください。 ヒントを だし

ます。 まるいかたちです。 さて、なんでしょう。

みき わかりません。() ですか。

だいき いろは、オレンジ です。

みき () たべますか。

だいき 手で かわを おいて たべます。

みき なかみは、つぶつぶ して いますか。

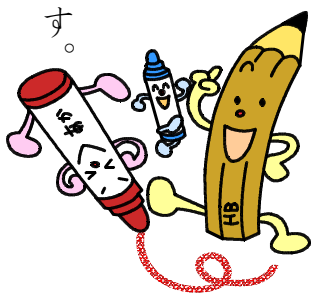
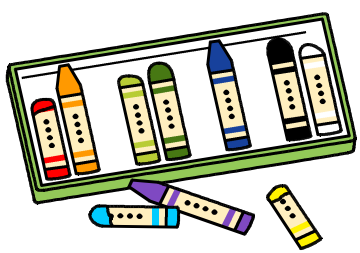
だいき はい、() して います。

みき わかりました。

だいきさんの すきな くだものは () ですね。

だいき せいかいです。

どんな かたち どんな いろ
どのように どれくらい
つぶつぶ でこぼこ
バナナ みかん



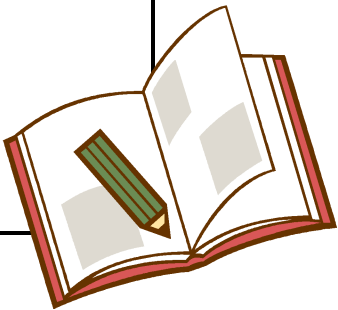
すきな もの クイズをしよう (こたえのれい)

なまえ

- ◎ さくら しょうがっこう 小学校の いちねんせい 一年生が ふたり 二人ぐみに なって 「すきな もの クイズ」 を しています。 だいきさん だいきさんは、すきな くだもの くだものと ヒントを カードに かきました。

「だいきさんの クイズカード」

もんだい すきな くだもの こたえ みかん 	ヒント かたちは (ア) いろは (イ)
---	---



- ① だいきさんの クイズカードの (ア) (イ) に あうことばを 入れましよう。

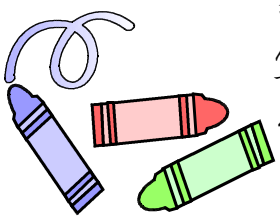
ア	例 れい まる まるい
---	-------------------------------

イ	例 れい オレンジ だいたい きいろ
---	---

※みかんの色や形を捉えていれば正解。

- ② みきさんが だいきさん だいきさんに しつもん しつもんを します。 しつもんの やりかた であっている ものに ○をつけましよう。

- () はなしの とちゅうでも わからないことは すぐ すぐに しつもん しつもんする。
- (○) はなしを さいご さいごまで よく よく きいて きいて しつもん しつもんする。
- () たのしいときは どんなことば どんなことばを つかって つかっても よい よい。
- (○) しつもん しつもんする ときは ときは 「どんなことば どんなことばですか。」を つかう つかう。
- (○) ていねい 丁寧な ことば ことばで しつもん しつもんする。



③だいきさんと みきさんが 「すきな もの クイズ」を はじめました。
()に 入る^{はい}ことばを から えらんで かきましよう。

すきな もの クイズ

だいき ぼくの すきな くだものを あててください。 ヒントを だし

ます。 まるいかたちです。 さて、なんでしょう。

みき わかりません。() どんな いろ () ですか。

だいき いろは、オレンジ です。

みき () どのように () 食べますか。

だいき 手で かわを おいて たべます。

みき なかみは、つぶつぶ して いますか。

だいき はい、() つぶつぶ () して います。

みき わかりました。

だいきさんの すきな くだものは () みかん () ですね。

だいき せいかいです。

※だいきさんの答えから質問の内容を^{しつもん}考える^{ないよう}。

どんな かたち	どんな いろ
どのように	どれくらい
つぶつぶ	でこぼこ
バナナ	みかん

